

平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月10日

上場会社名 株式会社 日本一ソフトウェア
 コード番号 3851 URL <http://www.nippon1.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新川宗平
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 世古哲久
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 058-371-7275

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,081	19.0	143	29.8	180	21.2	115	27.7
30年3月期第1四半期	1,334	16.1	204	28.7	229	68.0	159	

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 94百万円 (36.1%) 30年3月期第1四半期 147百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	22.88	22.74
30年3月期第1四半期	31.84	31.58

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	4,886	3,112	62.1
30年3月期	4,551	3,024	65.0

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 3,032百万円 30年3月期 2,956百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		4.00	4.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 3月期の連結業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,538	27.4	246	26.5	246	19.9	159	22.8	31.59
通期	4,565	3.6	292	55.5	292	59.4	175	65.5	34.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	5,108,700 株	30年3月期	5,106,900 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	58,030 株	30年3月期	58,001 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	5,050,190 株	30年3月期1Q	5,018,100 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料公表日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用情勢の改善や設備投資の増加、個人消費が持ち直してきていること等を要因として緩やかに景気回復基調で推移しており、引き続き緩やかな回復が続くことが期待されます。

当社グループが所属するゲーム業界では、家庭用ゲーム市場において、PlayStation4及びNintendo Switchがハードウェア、ソフトウェアともに堅調な売上を記録いたしました。PlayStation4の安定した売上の継続、Nintendo Switchの順調な普及拡大により、家庭用ゲーム市場の活性化への期待が高まっております。スマートフォンゲーム市場においては、引き続き安定的な売上が見込まれます。

当社グループは、このような経営環境の中、あらゆるエンターテインメント分野で活躍できる強いコンテンツメーカーとして、世界中の方々に楽しさを提供できるよう『商品力強化』『技術力強化』『コンシューマー依存からの脱却』『海外展開強化』『グループ間シナジー強化』『組織強化』を中期経営戦略として取り組んで参ります。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの状況は以下の通りです。

当第1四半期連結累計期間においては、パッケージタイトルとして『嘘つき姫と盲目王子』、『イースVIII—Lacrimosa of DANA—』(Nintendo Switch用ゲームソフト)の合計2タイトルを発売いたしました。また、第2四半期に発売を予定しております、『CLOSED NIGHTMARE (クローズド・ナイトメア)』、『魔界戦記ディスガイア Refine』の開発を進めて参りました。その他にも、当社が過去に発売したタイトルのNintendo Switchへの移植を行って参りました。

その他におきましては、PlayStation Network及びSteamを通じたゲームソフト及びダウンロードコンテンツの販売、ゲームソフトの受託開発及びカードゲームショップ「プリニークラブ」の運営を引き続き行って参りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,081,010千円(前年同期比19.0%減)、営業利益143,287千円(前年同期比29.8%減)、経常利益180,728千円(前年同期比21.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益115,548千円(前年同期比27.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は4,886,962千円となり、前連結会計年度末に比べ335,293千円の増加となりました。

主な流動資産の増減は、受取手形及び売掛金の増加(前連結会計年度末に比べ191,576千円の増加)、商品及び製品の増加(前連結会計年度末に比べ101,992千円の増加)、現金及び預金の増加(前連結会計年度末に比べ88,771千円の増加)によるものであります。

主な固定資産の増減は、投資有価証券の減少(前連結会計年度末に比べ42,740千円の減少)、機械装置及び運搬具の減少(前連結会計年度末に比べ2,195千円の減少)によるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債は1,774,416千円となり、前連結会計年度末に比べ247,089千円の増加となりました。

主な流動負債の増減は、前受金の増加(前連結会計年度末に比べ160,101千円の増加)、仮受金の増加(前連結会計年度末に比べ221,567千円の増加)、短期借入金の減少(前連結会計年度末に比べ90,000千円の減少)によるものであります。

主な固定負債の増減は、長期借入金の減少(前連結会計年度末に比べ7,872千円の減少)によるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は3,112,545千円となり、前連結会計年度末に比べ88,203千円の増加となりました。

主な純資産の増減は、利益剰余金の増加(前連結会計年度末に比べ95,353千円の増加)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、堅調に推移いたしておりますが、第2四半期連結会計期間以降の商品の販売動向等、いまだ不確定な要素を含んでおります。

従いまして、平成30年3月期決算短信(平成30年5月11日付公表)において発表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,596,427	1,685,198
受取手形及び売掛金	270,961	462,537
商品及び製品	48,538	150,530
仕掛品	407,348	411,858
前払費用	263,053	281,697
その他	184,164	149,227
貸倒引当金	△5,808	△5,808
流動資産合計	2,764,684	3,135,241
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	257,244	256,694
機械装置及び運搬具(純額)	8,526	6,330
土地	253,780	253,780
その他(純額)	23,864	24,738
有形固定資産合計	543,415	541,544
無形固定資産	24,909	25,134
投資その他の資産		
投資有価証券	1,192,047	1,149,307
その他	26,611	35,735
投資その他の資産合計	1,218,659	1,185,042
固定資産合計	1,786,984	1,751,720
資産合計	4,551,668	4,886,962

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	109,905	117,322
短期借入金	90,000	—
未払金	146,586	195,166
未払法人税等	77,229	59,963
賞与引当金	111,545	35,357
売上値引引当金	221,153	205,537
その他	147,417	541,194
流動負債合計	903,837	1,154,542
固定負債		
長期借入金	565,201	557,329
退職給付に係る負債	37,820	38,885
その他	20,466	23,660
固定負債合計	623,489	619,874
負債合計	1,527,327	1,774,416
純資産の部		
株主資本		
資本金	543,442	544,470
資本剰余金	533,442	534,470
利益剰余金	1,896,767	1,992,120
自己株式	△16,872	△16,914
株主資本合計	2,956,779	3,054,147
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△34,031	△109,040
為替換算調整勘定	34,097	87,656
その他の包括利益累計額合計	66	△21,383
新株予約権	67,495	79,781
純資産合計	3,024,341	3,112,545
負債純資産合計	4,551,668	4,886,962

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
売上高	1,334,843	1,081,010
売上原価	719,340	543,553
売上総利益	615,502	537,456
販売費及び一般管理費	411,471	394,169
営業利益	204,030	143,287
営業外収益		
受取利息	11,166	1,618
受取配当金	67	64
為替差益	14,621	35,846
その他	628	2,359
営業外収益合計	26,484	39,889
営業外費用		
支払利息	1,018	2,440
その他	7	8
営業外費用合計	1,025	2,449
経常利益	229,490	180,728
特別利益		
投資有価証券売却益	21,134	—
新株予約権戻入益	—	354
特別利益合計	21,134	354
税金等調整前四半期純利益	250,624	181,082
法人税等	90,837	65,533
四半期純利益	159,787	115,548
親会社株主に帰属する四半期純利益	159,787	115,548

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	159,787	115,548
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,509	△75,009
為替換算調整勘定	△979	53,558
その他の包括利益合計	△12,489	△21,450
四半期包括利益	147,297	94,098
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147,297	94,098
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、海外連結子会社については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。